市民ひろば

発行人　市民ひろば編集委員会
〒411-0858
三島市中央町3-32 小出ビル1F
代表　小野 啓一
電話：055-994-9211
http://4hiroba.web.fc2.com/
shimin_hiroba@ybb.ne.jp
振替 00870-5-153264

ひろば新聞定期購読者募集
申し込みは上記連絡先へ
毎月3000部発行
年額1000円

SHIMIN-HIROBA
じゆうとへいわ

書き留めて　(39)　あさの かずこ

記憶という糸をほぐして辿りつく
六・一五年樺忌くれる
六十年安保で樺さん圧死

ざわわわわ風が伝える祈りの日
死者らの魂いまなお彷徨い
沖縄慰霊の日に

焼却だけでないゴミ処理の在り方

三島市のゴミ問題は大丈夫か

三島市、県下ワースト一位脱出。環境省の一般廃棄物総排出量調査で、県下人口10万人以上の市の一日一人当たり排出量が27年度までワースト一位（９９９㌘）を誇ってきた三島市が、28年度ワースト二位（９３６㌘）、29年度３位（９１２㌘）になった。（三島市よりつねに上位だった島田市が人口減で10万人を切ったせいもある？）

ここでいう廃棄物とは自治体が収集する廃棄物で、民間業者回収や自己処理は含まず、集団回収を含むかどうか自治体により違いがあるため、この順位が即ゴミの減量努力レベルを示すとは言えないが、ざっとした住民の消費活動傾向は伺うことができる。

ワースト一位脱出

三島市が長年のワースト１位を抜け出せた理由は、①28年度から実施の、持ち込みゴミ有料化。②焼却場改修に伴う延命化のための収集基準厳格化で、規格外の物は収集しない、などが大きいとのこと。

ゴミ排出量は景気の動向や天候に影響を受けるが、近年は特に少子高齢化で減少傾向にある。

ゴミ量も減って、二基ある炉が現在は一基稼働で済んでいるという。

燃やすゴミを減らせるか

三島市では、燃やすゴミの中に資源化可能な物がまだ多く、分別リサイクルすれば「資源化率」は向上し、焼却場の負担は軽減される。29年度では、紙類ゴミの15％はまだまだ資源化可能。現在燃やしている木類・剪定枝もチップ化などの資源化は可能（新たに収集車、人件費が必要）。組成割合で20％程度を占めるプラスチックゴミも燃やさず、沼津市のように分別して、プラ製品は燃料としてリサイクルすれば資源化はできるが新たな中間処理施設が建設必要になる。リサイクル率を高めるにはお金がかかる。

三島市の焼却炉の現状

プラは燃えにくい生ゴミの助燃剤になっていて、灯油の使用量が減ることで温度調整のバランスが保たれている。藤枝市のように厨芥ゴミを分別し肥料化しようとするなら、プラを燃やさないことを同時にやらないと、このバランスが崩れる。沼津市のように生ゴミの水分をできるだけ切り半乾きを奨めると、温度が高くなり炉に負担がかかってくる。この生ゴミとプラゴミの連動関係から三島市が脱皮するのは容易ではない。

単独か広域か―新設焼却炉

約30億円かけた改修焼却炉の耐用期間は15年で、２０３１年には新設が必要となる。百億円近くかかるというが具体的計画はまだ示されていない。10年後の更なる超高齢・人口減少時代にどのような焼却炉がふさわしいだろうか。

将来人口減に伴い、国は他自治体との共同処理・広域化を奨めている。三島市の場合、例えば裾野市、長泉町、函南町、熱海市などとの共同が想定されるが、市町の特性の違いで高いハードルが存在する。

広域化では情報交換・調整合意していくプロセスが非常に重要になってくる。

ゴミ処理のあるべき姿

ゴミの分別をもっと細分し有効利用していく。生ゴミは堆肥化、プラゴミはリサイクルルートに乗せる。最近では紙おむつも燃やさず処理できる技術が完成しているし、水プラズマという瞬時に蒸発させる技術すら登場した。

脱焼却と言っても全く燃やさないわけにはいかないが、燃やすゴミは限りなく削減され、炉も小規模で済む。CO2も削減され、最終処分場にも余裕ができる。

しかし、煩雑になる分別手間を市民が負担できるのか。分別収集・資源化にかかる新たな施設費、人件費などの経費はどうするのか。市民への情報の周知と市民が考える機会、選ぶ機会を十分確保することが何より必要だ。

アメとムチの減量作戦

三島市は事業系ゴミの専用ゴミ袋の有料化を実施したが一般の袋よりかなり高価だ。事業者のゴミに対する意識変革をせまることであり、ある程度の減量は期待できる。生活系でもゴミ袋有料化は各地で実施されており趨勢とも言える。

町田市ではかなり以前から戸別収集を実施しているが、高齢者や体の弱い市民にはありがたいサービス施策だ。削減効果もあると説明された。特段の経費増もないとのことだった。

有料化がムチとすれば戸別収集はアメだろうが、削減につながるのであれば最終的には市民にはプラスだ。意識変革作戦は設備投資の要らない削減策として十分検討する価値はあるだろう。〈ＴＦ〉

裸の王様

「成果主義」

バブル崩壊後の１９９０年代後半、欧米型の成果主義の導入が一大ブームになり、大手から中小に至るまで多くの日本企業には、意欲と実績（能力）を評価して賃金や人事を決める成果主義賃金制度が蔓延した。

仕事の目標と意欲を自己申告して、それを会社が査定するという一見合理的なシステムは、売上実績を数値化できる職種ならいざしらずあらゆる企業・職務分野に拡大するには無理があった。

それも、長い闘いで、個の主張が当たり前で、仕事と生活をドライに分け、職業選択・転職が比較的自由な労働市場を持つ欧米ならいざしらず、有給休暇も容易に消化せず、長時間労働に黙して、一日の大半を職場で過ごさざるを得ない日本の労働環境ではいささか無理があった。

元々日本の職場の労働意欲は、職域単位という小集団のなかで仕事の内容と手順が決められ、上司もほとんど異を唱えないという形で発揮されていた。

日本のエレクトロニクス・家電メーカーは、90年まで世界シェア80％超がいまや10％台まで落とし、半導体メーカーはほぼ全滅。東芝は原発に手を染め経営破たん。シャープは台湾企業に買収。パナソニックもリストラを繰り返し、ウォークマン等世界的ヒット商品を次々に生み出したソニーにヒット商品の声はない。これらはいち早く成果主義システムを導入したメーカーである。

他方で、正社員に成果主義を導入した時期は、首切り・使い捨て可能な非正規が増加するのとほぼ軌を一にしている。成果主義は年功序列というカッコ付きとはいえ、よりマシな日本的経営を破壊し、人件費抑制・リストラ導入を前提としたギスギスした職場環境をつくったのではないか。

今や、経団連の中西会長は４月、「今後、終身雇用を続けていくのは難しい」と言いはじめ、年功序列賃金に次いで終身雇用制という二つの日本的経営も揺らぐことになった。

官公労の成果主義導入は民間大手にやや遅れ00年頃始まった。私のいた学校現場では、私が退職した翌年頃から教職員評価制度なる成果主義が導入された。全国的には、幾つか都府県で低い評価が出ると、昇給やボーナスに反映され、退職後の再任用（再雇用）を認めない。

私は退職後、何年間かミニ組合の委員長を続けていた。低い人事評価が出された組合員の職場で校長交渉を行い、何故Ｄ評価なのかと問うと、ポロッと出たのが協調性がないと。突き詰めると、朝礼（朝集会）に出ないと（本人は副担任で担任が休む時は出ていて何ら支障がない）。

私も在職中、朝集会には出ないことが多かった。それを何故かよく見ていた女生徒が、終わると教科準備室で喫煙している私のとこに来て、カラカイ半分に「今日も居なかったね。みんな出ている時に出ないといけないんだよ。落伍者になるんだから！」（もうなってる！笑）とオチョクラレタものだ。協調性って評価項目は同調性という日本的評価だとつくづく思ったものだ。

一事が万事ではないが、日本的成果主義は、それこそ安倍一強政治ではないが、上に合わせる忖度、周りに合わせる付和雷同の体質を育てたのではないか。日本をダメにしている一因ではないか。〈Ｋ〉

何処に向かう日本の政治、参院選結果

新しい時代の政治を占う参院選結果が出た。大きな焦点であった改憲勢力３分の２割れはかろうじて達成したものの、過半数割れははるかに及ばなかった。

与野党対決で野党共闘が注目された全国32選挙区では22対10の与党勝利の結果、野党は前回より１議席減らした。

静岡選挙区では５候補出馬だったが、自民と国民の現職２名が議席を守った。

立憲・徳川は出遅れと立憲候補としての認知が浸透しきれなかった。しかし、初めての国政への挑戦で徳川の能弁・有能な特性は広く知れた。

今回の選挙で大きな話題は山本太郎率いる「れいわ新選組」だ。自由党が国民民主と合流したのを期に小沢一郎と分かれ、４月10日、一人で「れいわ新選組」を立ち上げた。消費税廃止や最低賃金１５００円、ＭＭＴ（通貨を増刷し市場に流す政策）等を訴え、ネット上では大きな話題となった。街頭演説は熱気にあふれ、若者の支持を集め、既成政党の党首を完全に圧倒した。結成わずか１１２日で市民からの寄付金４億円が集まり、市民が主体的に参加するという今までにない新たなうねりを生んだ。しかし、マスコミは「仰天異端児」の出現を全く無視。

山本太郎の戦法は驚くものばかり、６年前自ら出馬した東京選挙区は沖縄創価学会員、野原氏を擁立、山口公明党党首を激しく批判。また全国比例区では重度身体障碍者を特別枠で当て、自らは序列３位で登録、３００万票以上と取らないと自分の当選は危ういとの「捨て身の戦法」。

結局本人は落選しが政党要件を満たし「市民政党」としての橋頭保を築いた。党首討論にも出、膠着した既存政治をぶち壊す新時代の到来を予感する。〈Ｈ〉

百千鳥

▼『アトミック・ボックス』、池澤さんの本久しぶり、ワクワクしながら読みました。戦後すぐ優秀な若い科学者７、８人が秘密の場所に集められて、命じられた研究をさせられる。その名を「あさぼらけ」。▼一切他言無用。研究所以外でメンバーと私的な交際厳禁。多額な給料。それがある日女性メンバーが出勤途上行方不明（スパイ容疑で拉致殺害）。数日後リーダーも（北朝鮮へ研究資料を持って亡命）。▼たちどころに「あさぼらけ」解散。研究員には莫大な年金が生涯支払われ、その代わりに国家組織での監視役がつく。主人公美汐の父親もその一人。▼故郷の小さな島（凪島）に戻り結婚し漁師となり、漁師仲間から慕われ平穏な日々。全ては自分一人の胸に収めて。67歳癌で亡くなる直前美汐は父からフロッピーに入れた研究の一部を託される。▼中身が分からぬまま彼女はそのフロッピーを身につけ得意な泳ぎで島を脱出。父から教わった溺れないおまじない「しほもかなひぬ」を唱えながら。幼馴染から老人あらゆる知人の助けを借りて東京まで。▼その研究は財界・政界・警察などが企んだ原爆を日本で作るというもの。外国にも知られず日本国内でも一切秘密裡に。▼中に詰める物によって原爆ともなり、原発ともなり得る。原爆、福島の原発、北朝鮮のミサイル発射事件等々恐怖にかられる話が連携し国家が操っていた…。▼書かれていることは震えるようなおぞましさなのに、読後感が爽やかで温かいのは、主人公を取り巻く人間関係と、万葉集の歌「…しほもかなひぬいまはこぎいでな」の効果なのでしょうか？〈ＭＹ〉

ジンタの天然野菜マーケット
三島市役所北側小出ビル前
毎週日曜 11 時～ 13 時
採れたての安全 お野菜・果物・卵
こだわりの手作り お菓子・惣菜・保存食
売ってます(*'_'*)
お問合せ　08030611561　原田

沼津港のオアシス 和風カフェ ねこや
あんみつ おしるこ
沼津市千本港町 77-4 沼津みなとアートビル
和風カフェ& ギャラリー ねこや
TEL:055-943-5541
営業時間 10:30～17:30 休み:水曜・木曜
・ギャラリー展示・
不滅の友愛　8/3(土)～31(土)
日口交流写真展

文盛堂書店
定期購読の雑誌等、配達承ります
営業時間　9:30～19:00
住 所　三島市中央町2－37
（中央町商店街）
電 話　055－975－4229
FAX　055－972－3319
定休日　元旦
http://www.e-hon.ne.jp/bec/SHOP52033

長い歴史に培われた確かな目
人生の節目に、信頼の置ける
時計・宝飾・メガネ
小坂
時計の修理、電池交換はもちろん
お手持ちの宝石のリフォームなど
ぜひお気軽にご相談下さい
三島市本町 8-1
055-975-1345

あなたの自然治癒力をたかめるお手伝いをします。
おためし料金は1クール（4回）で、初診だけ、残り3回は無料。お試し1クール（4回）料金は4000円です。
測定即修正デトックス
真露のへや
国際バイオントロジー協会
認定セラピスト 三上真露
411-0801 三島市谷田 173-13
パステルコート田村 10
TEL＆FAX 055-976-8765
携 帯　080-3613-6869
HP http://www.akahigenohari.com/